

No.	026	—	1006	事務事業名	Jr.リーダー育成講座事業	細事務事業名		公的関与	8				
PLAN	課名	生涯学習課	係名	社会教育係	電話番号	089-964-1500	メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第4章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	3 生涯学習社会の推進		主要施策	(1) 学び合い高めあう生涯学習の推進				
	事業の対象	東温市内の中学生				根拠法令							
	事業の目的	最終的	新しい時代を切り拓く積極的な心を育て、次代の指導者として育成します。			今年度	体験学習を通し、仲間や地域の人々との連帯感を深め、一人ひとりの自己教育力の確立を目指します。						
	活動内容	①	開講式・オリエンテーション(東温消防署:煙避難体験等)			④	ジャック・オー・ランタン作り(中央公民館)						
		②	乗馬体験(東温市奥松瀬川)			⑤	冬季事業(スキー・スノーボード体験(久万スキーランド))						
		③	野外体験キャンプ(東温市滑川)										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標			
		講座参加者数		参加者の実数		人	目標 30	30	30	30			
					実績 24	12							
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	教育			費				
	直接事業費		平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	105 千円	69 千円	266 千円								
	計(A)	105 千円	69 千円	266 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.298 人	1,795 千円	0.298 人	1,777 千円	0.298 人	1,792 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		1,900 千円	1,846 千円	2,058 千円								
一次評価者	社会教育係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	学年や学校の枠を超えた中学生対象の年間を通した講座は、県内の他市町ではあまり事例がありません。学校ではできない体験をすることは、青少年の成長及び次世代のリーダーを育成する上で必要と考えます。												
有効性	他校の生徒との交流を通して協調性、自主性を身につけるのに有効です。講座内容は、いろいろな経験ができるよう毎年見直していきます。												
達成度	年により参加者の人数の増減はありますが、平成28年度は、目標の半数以下でした。												
効率性	可能な限り予算をかけない方法で実施していますが、体験の楽しさを感じられる事業を効果的に実施していきます。												
当面の課題	レクリエーション的な内容になりがちであることから、社会の変化とともに事業を見直す必要があります。												
改革計画	出前講座やNPO法人等の活用できる講座を利用し、幅広い講座内容を検討します。また、担当職員のスキルアップのために、研修等に積極的に参加します。												
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	Jr.リーダー育成講座の修了生が、子供たちの自主的な活動が円滑に進むようにアドバイスしたり、サポートしたりできるリーダー的な役割が担える人材育成となるような講座内容のメニューづくりに努めてください。												

No.	026	—	1032	事務事業名	社会教育施設管理	細事務事業名	滑川野外活動研修施設受付許可事務	公的関与	8	
PLAN	課名	生涯学習課	係名	社会教育係	電話番号	089-964-1500	メールアドレス	syogaigakusyu@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度	
	総合計画	政策目標	第4章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	3 生涯学習社会の推進		主要施策	(1) 学び合い高めあう生涯学習の推進	
	事業の対象	野外活動施設利用者				根拠法令				
	事業の目的	最終的	青少年をはじめとする全利用者に対して、野外活動や自然体験学習の場を提供し、豊かな心を育むとともに、施設の維持管理を適切に行います。			今年度	青少年の社会性や協調性を養い、心身の健全育成を図ります。			
	活動内容	①	施設の貸出			④				
		②	施設の維持管理			⑤				
		③								
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	最終目標
		利用者数	利用人数		人	目標	940	940	940	1,500
				実績	1,124	1,236				
					目標					
					実績					
					目標					
					実績					
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	教育		費		
	直接事業費			平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	備考			
		国・県支出金	0 千円		0 千円	0 千円				
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円				
		その他特定財源	2 千円		18 千円	10 千円				
		一般財源	804 千円		577 千円	476 千円				
	計(A)	806 千円		595 千円	486 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.150 人	903 千円	0.150 人	895 千円	0.020 人	120 千円		
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円		
	全体事業費(A+B)		1,709 千円		1,490 千円	606 千円				
一次評価者	社会教育係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	
				効率性	4	今後の方向性	現状維持			
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)									
必要性	青少年の健全な育成を図るため今後も必要な施設です。									
有効性	個人以外のグループの利用では、主に社会教育団体が利用しており、生涯学習の目的達成に貢献しています。									
達成度	利用者数は増加傾向にあります。									
効率性	地元への委託により常時良好な環境であることや、PR活動により学校等を含めた利用者が増加傾向にあることから、プログラムメニューの充実により利用者にとって適切な事業を提供する必要があります。									
当面の課題	宿泊体制整備による利用促進が重要です。									
改訂計画	旅館業法等の関係があるため、利用料の免除により社会教育関係団体の宿泊体制を整えます。									
二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	
				効率性	4	今後の方向性	現状維持			
二次評価での指摘事項	滑川地区は大変自然環境に恵まれた地域で、星空観測を行うにおいても、最適と思われるので、滑川清流の森が星空観測場所として適していることを広くPRして利用の促進を図り、滑川地区の活性化に努めてください。 宿泊体制の整備についても、適切に検討を進めてください。 滑川清流の森には現在、空調設備がないため、冬季の利用者が少ない状況となっているので、年間を通じて利用を促進するためにも冬の寒さ対策を検討してください。									